

これまで、秋・冬・春の歌の講座を開講しました。

2025年
9/27

第1回
秋の歌

2025年
11/8

第2回
冬の歌

2026年
3/24

第3回
春の歌

唱歌・童謡を四季に分け、作詞・作曲者やその時代の背景、エピソードなどを織り交ぜて紹介していくこの企画は、昨年9月にスタートし、早くも最終回を迎えることとなりました。今回は「夏」を題材とした唱歌や童謡の中から「かたつむり」「しゃぼんだま」「七夕さま」など、講師のセレクトによる曲を鑑賞し、その魅力や作詞・作曲者の紹介、作曲の背景、エピソードなどを解説していきます。また、そのうちの数曲を、参加される皆さんと一緒に歌ってみたいと考えています。子どもの頃には意味をあまり理解できずまま歌った歌でも、改めて今聴くと旋律や詞の持つ魅力の再発見につながるかもしれません。
(講師より)

第4回目 7/4(土) 夏の歌

🕒 開催時間
10:30～
12:00
(受付手続き
10:00 開始)

「夏」を題材とした唱歌や童謡の中から「かたつむり」「しゃぼんだま」「七夕さま」など

📅 申込締切日:6/28(日)まで

講師：須藤 宏志 (すどう ひろし)

(札幌国際大学人文学部心理学科子ども心理専攻教授。)

武蔵野音大、東京コンセルヴァトール尚美を卒業後、欧州オーストリアに留学しディプロム取得。

この間にイタリアの Laura Abet 国際ピアノコンクール第3位入賞。オーストリアや東京、道内で演奏活動のほか、釧路市内2箇所の保育園の園歌を担当、子ども向けオペレッタの挿入歌を多数作曲。2013年から本学教授。

参加対象：一般の方(高校生以上の方)

開講場所：本学教室 講座は対面形式です。

◆講座参加料：1回1,000円 定員：20名

■講座へのお申込みとご連絡について

受講いただく方には、募集締切後に開催場所等をメールでお知らせいたします。

◎受講には事前のお申込みが必要です。

次のURL、またはQRコードへアクセスしてください。

<https://forms.cloud.microsoft/r/wRNmkfdx9X>

お申込み締切日：6月28日(日)まで



📞 お問い合わせ先)
TEL 011-881-2410
札幌国際大学
生涯学習センター事務局

日本の唱歌と童謡について 夏の歌を中心に

最近、地球温暖化によって世界中の気候に変化が生じ、日本も例外ではありません。しかし日本には古来明確な四季があり、季語を伴う「俳句」という独自の文化も生まれました。明治の学制公布以降、日本では学校唱歌が作られ、それと対抗するように多くの童謡も作曲されました。どちらも日本の各季節の自然や文化、風物などを歌ったものがたくさんあります。春夏秋冬の各季節を題材とした唱歌や童謡の中から、講師のセレクトによる曲を鑑賞し、その魅力、作詞者や作曲者の紹介、作曲の背景などを解説して行きます。

